

若狭小ふれあい教室【沖縄県那覇市】

～地域の人々で見守る地域の子ども～

◆事業の目的・理念

- 地域の方々の参画を得て、子どもたちとともに勉強やスポーツ・文化活動、地域住民との交流活動等の取り組みを実施することにより、子どもたちが地域社会の中で、心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進します。

実施場所	学校内	学校外
	●	—
開催日数	178日/年間	
参加人数	15人/1日平均	
活動の特徴	自由活動型	プログラム型
	—	●
学習活動の特徴	自主学習	学校と連携
	●	—
他事業との連携	児童クラブ	支援本部
	●	—

教室の実施場所

- 那覇市立若狭小学校の多目的教室(ふれあい広場)、運動場、校庭、オープンスペースなど

教室の開催日

- 月～金曜日 15:00～16:30(夏期休業期間中を除く)
※平成20年度開催日数146日

参加対象者

- 那覇市に在住する小学生
- 主に若狭小学校の児童が参加している。

申込み手続きなど

- 学校を通し教室案内と申込用紙を配布。保険料を添えて申し込み。
- 参加料金は不要。ただし、必要に応じて教材費の実費負担がある。



～むかし遊びの様子～
音のなるおもちゃ作り(上)
竹馬あそび(右)



活動内容

- 学校生活が落ち着いた6月から活動を開始し、月曜日から金曜日まで活動プログラムがある。
- **学習支援**：指導員の手作りのプリントや各自の宿題、ドリル問題など
- **むかし遊び**：竹馬、コマまわし、けん玉、簡単な工作などの遊び
- **花作り**：プランターに花を植え、雑草を抜くなどの手入れ、校庭の美化活動
- **フィールドゲーム**：校庭や運動場を専用で使用できる日であり、ダンボールを使って遊んだり、ゲームやスポーツをする。
- その他に琉球舞踊(琉舞)、大正琴



～ふれあい広場で大正琴の練習～

平成21年度の主な活動

	内容	曜日	時間	場所
1	花作り	月	15:00～16:30	若狭小校庭
2	琉舞	月	15:30～16:30	若狭小オープンスペース
3	学習支援	火	15:30～16:30	若狭小ふれあい広場
4	むかし遊び	水	15:30～16:30	若狭小ふれあい広場
5	フィールドゲーム	木	15:30～16:30	若狭小運動場・校庭
6	大正琴	金	15:30～16:30	若狭小ふれあい広場

コーディネーターや地域の方々などの参加

- **採用・募集**
放課後子ども教室の目的に賛同する方。
- **配置人数**
『コーディネーター』1名(計6教室を担当)
『安全管理員』2名程度、『学習アドバイザー』配置人数:1名程度
『ボランティア等』1名程度(都合が合った場合のみ)
※昔遊びでは、地区の民生委員・児童委員が数名ボランティアで参加している。
- 活動プログラムの指導者は、児童クラブ、民生委員・児童委員、地域支援者等、各地域団体に曜日ごとに依頼しており、指導者への依頼や活動場所の調整、児童生徒への募集などを学校が関わり支援している。

事業を実施して

- 学校が、放課後子ども教室を「子ども達が地域社会の中で育つ場」と位置づけ、活動しやすい環境を整えているため、地域の支援者や活動団体、児童クラブ等が協力しやすい体制である。
- 子ども達にアンケートを実施した所、参加児童の大半が、友達が増えた、家庭での会話が増えた、地域の人と挨拶するようになったと答えており、楽しく参加、交流ができていっている様子が伺える。また、指導者からほめられる体験も多く、自信がついたと答える児童も多い。
- <指導者より>子ども教室で知り合った子どもたちに声をかけやすくなった。地域みんなで子どもを見守っているという環境をつくれる点が子ども教室の良いところだと思う。子ども達と触れ合えるのは楽しい。元気をもらっている。
- <学校より>地域の方々との異年齢交流があるためか子ども達が明るく落ち着いている。地域の方々が無心に関わってくださり、非常に感謝している。
- <保護者より>クラスや児童クラブ以外のお友達とも楽しく遊んでいるようで、安心しています。